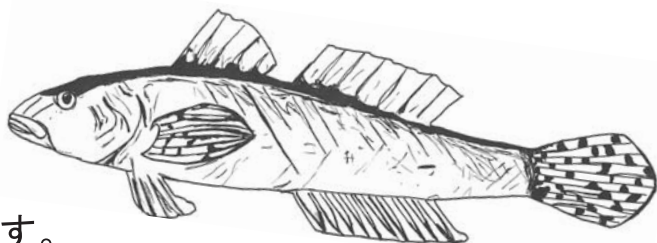


淀川親子 ハゼ釣り大会

にしよど環境・子ども提案づくり
まちのお医者さんになろう2012

淀川ではマハゼというハゼが釣れます。
名人が、ハゼの釣り方や川原の遊びを教えます
ハゼ釣りを通して、西淀川の水辺環境を学びます。



- ひにち **9月15日(土)**
- じかん PM **1時00分 - 3時00分**
- あつまるばしょ **淀川河川敷**
- たいしょう **小学生・中学生** 小学生は保護者と参加
- さんかひ **無料**
- ぼしゅう人数 **100名** (申しこみ順)

- もうしこみしめきり **9月9日(日)** もうしこみ方法はウラ

- もちもの **ハゼをいれるバケツ・水とう・釣り道具** (ない人にはかします)
ぼうし・タオル・うんどうぐつなど、よごれてもよい服そうで来てください。

■主催



■協力

子どもの参画べんきょう会

■指導

西口勲さん 撫坂博史さん 天野憲一郎さん
(緑陰道路サロン)



プログラム(予定)

- 1 淀川の歴史や役割、ハゼの釣り方を学習
- 2 ハゼ釣り
- 3 結果発表・ゴミひろい

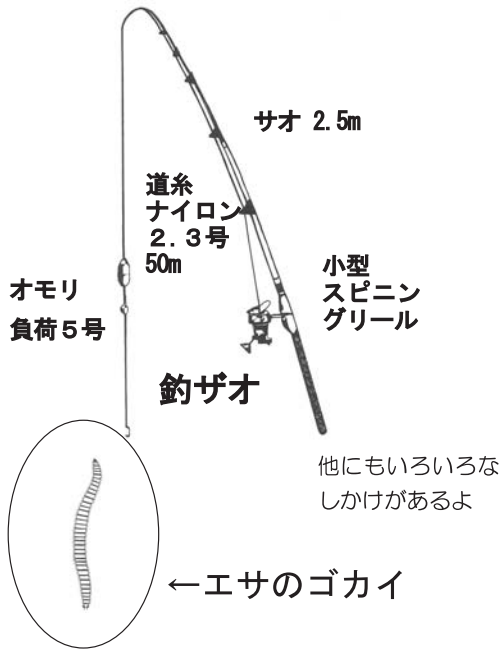
最後に釣ったハゼは天ぷらにして食べます

*この事業は平成24年度 子どもゆめ基金助成金で行われています。
*当初10月20日(土)を予定していましたが、日程を変更しました。

次回は 12/27(木) 空気の汚れを調べてみようを予定しています。

代表的なしかけ

釣方はウキ釣りかミャク釣りで
エサはゴカイを小さくつけます。



秋になると淀川の川岸はハゼ釣りかわせでにぎわ
います。ハゼの種類は600種類にも達すると
いわれていますが、淀川でつれるのはマハゼ
です。体長10~15cmで成魚となりますが、尺
ハゼと呼ばれる大型おおかたは25~30cmにもなります。
川底の、ゴカイなどを主食かわせにしています。春
に大阪湾の河口おおさかわんに近い浅い場で卵たまごを生みます。
7月から8月にかけて“デキ”と呼ばれる7~8cm
のハゼになり、十三付近まで淀川に入ってき
ます。

9月になると12~13cmに成長して竿をふる
わせます。このころ、だれのハリにもどんど
んかかるので、子どもたちにも大変人気のあ
る釣りです。

11月から12月になると、海の深場ふかばにうつ
て冬をこします。

ハゼの食べ方 からあげ 南ばん漬け 天ぷら など

□ もうしこみほうほう・といあわせ

あおぞら 財団

【でんわ】06-6475-8885

【じゅうしょ】〒555-0013

大阪市西淀川区千舟1-1-1あおぞらビル4階

【ホームページ】<http://www.aozora.or.jp/>

使用済み天ぷら油を集めています

少量でも大丈夫です。ペットボトル
などに入れてお持ち下さい。

回収できない油
ラードなど動物性油脂
パーム油など常温で固まる油



集合場所 地図



もうしこみ書

あおぞら財団 ファックス:06-6478-5885

でんわ:06-6475-8885, メール: webmaster@aozora.or.jp

なまえ (ふりがな)	でんわばんごう
でんしメール (あれば)	ファックスばんごう(あれば)
じゅうしょ: 〒	
学校名と学年	
学校	年生
釣り道具 (○じるし)	
【 】もってくる	【 】かりる

*お申し込みいただいた個人情報は、本行事の管理と今後のイベント情報の提供に限り使用します。